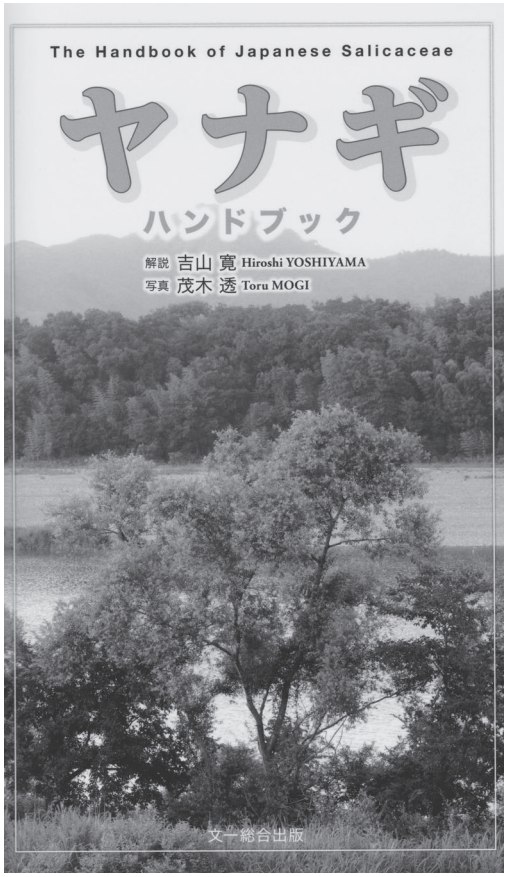
書　評　Book Review

吉山 寛（解説）・茂木 透（写真）：**ヤナギ　ハンドブック**　Yoshiyama H. (text) and Mogi T. (photo): The Handbook of Japanese *Salicaceae*　B6 変 型版 (110 × 182 mm). 176 pp. 2019. 文一総合出版. ¥2,300＋税. ISBN 978-4-8299-8131-3.

ヤナギ類分類の良書に *Willows and Poplars of Great Britain and Ireland* (Meikle R. D. 1984) がある．イギリス産の，雑種を含めたヤナギとポプラ約 80 種が載っていて，図は全て線画，種類の特徴を明瞭で美しく示し，記載も明解．製本もよい．内容の充実した好ハンドブックである．同じハンドブックの形式で，写真を主としたヤナギ類のハンドブックが吉山・茂木氏によって出版された．異なった地域のヤナギ類を対象としていても内容はさらに充実している．日本のヤナギの全自然種と種間雑種とポプラが載せられていて，ヤナギ類を非常に分かりやすく解説している．自然種の樹形や雑種の特徴的な外形（残念ながら写真が小さ過ぎる），各種について花序の拡大写真，個々の花の線画（単純な構造の花であるため，模式図的であって分かりやすい），葉の全形写真（表裏あり，百聞は一見に如かず），冬芽，托葉，樹皮，裸材の隆起条の写真なども含まれる．盛り沢山の内容で，長く積み重ねた観察と研究の成果が結晶している．写真は日本各地で撮影されたもので，いずれも見事である．随所に吉山氏のコラムがあり，氏の研究姿勢躍如で大変面白い．吉山氏は 1928 年生まれ，高校教諭時代からヤナギの研究を始め，特に雑種に焦点を当ててこられ，いくつかの新雑種に学名をつけておられる（本書にも新雑種が含まれている）．木村有香先生はヤナギ研究では生品の観察を基本とされた．吉山氏は木村先生のヤナギ研究法を実践し，自宅で挿し木から育てて観察しておられ，吉山雑種柳観察園を造園している（本書の裏表紙にその一端の写真があるので，下に紹介する）．　（大橋広好 Hiroyoshi Ohashi）